



令和5年12月11日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年12月9日(土)午後8時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約140kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ドンディアオ級情報収集艦1隻(艦番号「795」)を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

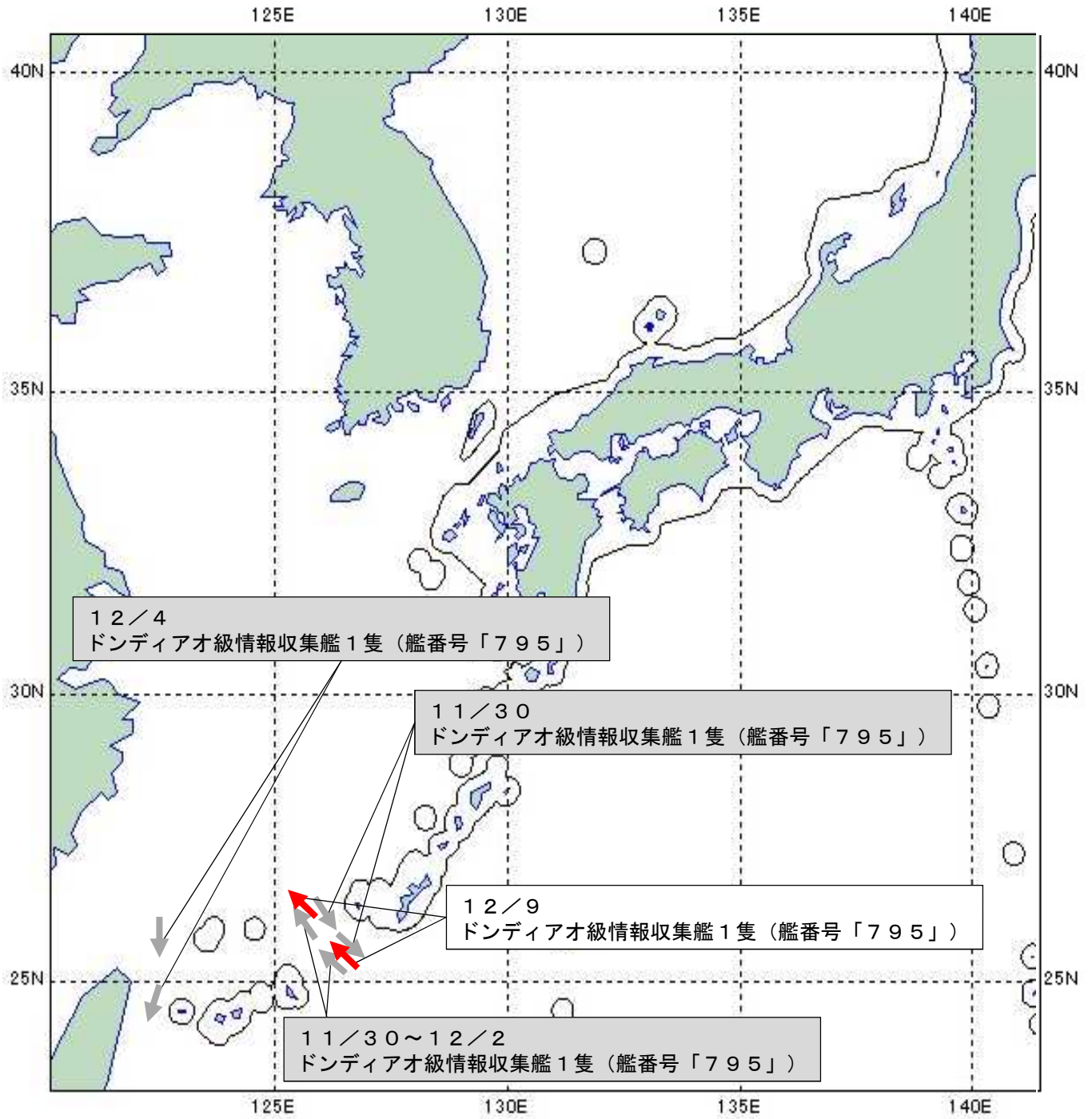
なお、当該艦艇は、11月30日(木)に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、30日(木)から12月2日(土)にかけて、久米島(沖縄県)の西の海域付近を南北に遊弋し、4日(月)に魚釣島(沖縄県)の西の海域を南下した後、与那国島(沖縄県)と台湾との間の海域を南下したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「くろしま」(沖縄)及び第1航空群所属「P-1」(鹿屋)により、警戒監視・情報収集を行った。

ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「795」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表